

## 音楽著作物利用許諾手続の手引き ～ 全国高等学校生徒商業研究発表大会 ～

### I. 利用許諾の範囲

「全国高等学校生徒商業研究発表大会（予選会・本大会）」における発表のための、パソコンのハードディスク等への JASRAC の管理する音楽著作物の録音利用（録音・録画）である。ただし、著作隣接権（レコード会社の複製権等）及び記念 DVD を作成する場合の利用許諾は含まない。

### II. 具体的な手順

#### A) 予選会

- (1) 各出場校は、著作隣接権者の利用許諾等を得る。
- (2) 各出場校は、JASRAC のホームページから「録音利用明細書」または「映像ソフト録音利用申込書」（以下「利用明細書」という。）をダウンロードし、楽曲名、作詞者・作曲者名および収録時間を記入して、予選会の 7 日前までに各ブロック代表連絡理事校事務局（代表事務局）に提出する。
- (3) 各ブロックの代表事務局は、「予選会出場校リスト」と各出場校の「利用明細書」を取りまとめて、全商協会事務局に提出する。
- (4) 全商協会事務局は、各ブロックの予選会の開催 3 日前までに、(3)の書類を JASRAC に提出する。

＊ 出場チームの変更等、やむを得ない事情で利用楽曲を直前に変更する場合には、各出場校は、速やかに著作隣接権者の利用許諾等を得たうえで、各ブロック代表事務局を通して全商協会事務局に「利用明細書」を提出する。

#### B) 本大会

全商協会事務局は、本大会の開催 3 日前までに、本大会出場校の利用楽曲が予選会で利用したものと変更がないことを確認して、「本大会出場校リスト」を沿えて JASRAC に報告する。

＊ 予選会で録音利用した楽曲を変更して本大会で研究発表を行う場合には、速やかに著作隣接権者の利用許諾等を得たうえで、全商協会事務局に「利用明細書」を提出し、JASRAC に提出した利用明細書の差し替えを行う。

## 各出場校へお願い

- ◎ ご承知のとおり、音楽は「著作権法」の保護を受ける著作物ですので、「個人的に又は家庭内その他これに準ずる限られた範囲内」を超えて複製利用する場合には、事前に、著作権者（作詞者・作曲者等）および著作権隣接権者（レコード製作者）の利用許諾を得ていなければなりません（著作権法第21条、第30条、第63条、第96条、第102条および第103条）。

著作権者に関する部分については、当財団が一括して、全出場校分の利用許諾申請を一般社団法人 日本音楽著作権協会（「JASRAC」といいます。）に行いますが、著作権隣接権の利用許諾を得ていない楽曲については、著作権者の許諾を得ることが出来ません。

利用される楽曲によって、権利処理の方法等について JASRAC から指示される場合があります。この場合は、全体の利用許諾にも影響しますので、各出場校におかれましては、速やかに対応して下さるようお願いいたします。

- ① レコード会社の連絡先は「社団法人 日本レコード協会」または 各社のホームページでお探してください。

（<http://www.riaj.or.jp> ⇒ 「日本レコード協会について」 ⇒ 「会員社」）

- ② 「利用曲目明細書」は、JASRAC のホームページからダウンロードできます。

（<http://www.jasrac.or.jp> ⇒ 「音楽ユーザーの皆さま」

⇒ 「CDなど録音物の製作」⇒ 「手続の流れ／お申し込み書類のダウンロード」

⇒ 「初回用／録音利用明細書[PDF:25KB]」）

⇒ 「ビデオなど映像ソフトの製作」⇒ 「手続き方法／【必要書類】新譜の場合  
／「映像ソフト録音利用申込書(新譜用)」）

ご不明な点がありましたら、以下へお問い合わせください。

公益財団法人全商協会    03（3357）7911    山崎 宏

JASRAC 録音二課    03（3481）2169    平日の 9:00 ～ 17:30

JASRAC 映像二課    03（3481）2172    //